

《海外事故情報》

液化石油ガ스로ーリ 爆発事故 死者 10 名以上（南アフリカ）

（一社）大阪府高圧ガス安全協会
事務局

液化石油ガ스로ーリによる大規模な爆発事故が発生し、10 名以上の尊い人命を失いました。

報道による事故状況では、タンクローリが道路に架かる橋の下をくぐり抜けようとした際、車高が高すぎたために橋に引っかかって停車した後、漏れ出したプロパンガスが出火・爆発したとのことでした。

日本国内でも本年 9 月 28 日、愛知県の高速道路上でプロパンガス容器運搬中に爆発死亡事故が発生しました。

高圧ガスの移動には公道を使用するため、事故が発生させると一般の方々を巻き込む可能性もあり、移動の技術上の基準及び道路交通法の遵守をお願いいたします。

本事故の状況から学べる教訓を職場で考えていただき、自主保安力の強化に役立てていただきたく、情報を配信させていただきます。

1. 事故概要

- (1) 発生日時：2022 年（令和 4 年）12 月 24 日（土） 午前（現地時間）
- (2) 発生場所：南アフリカのヨハネスブルグ郊外。
- (3) 人的被害（推定）
死亡：10 名以上 負傷者：40 名以上
- (4) 事故原因：タンクローリ運転手が高さ制限を十分確認せず橋の下に突っ込んだ可能性がある。

2. インターネット情報（記事を添付します）

検索キーワード：「プロパン爆発 南アフリカ」

以 上

頭上の橋に引っかかり、タンクローリーが爆発 南アで10人死亡

朝日新聞社 - 昨日 3:12

👍 6 🔄 2 💬 1

南アフリカ最大都市ヨハネスブルク近郊で24日、LPガス（プロパンガス）を積んでいたタンクローリーが爆発し、少なくとも10人が死亡、消防士を含む40人以上が負傷した。複数の現地メディアが報じた。

💬 1



サインイン



南アフリカのボックスバーグで24日、橋の下に引っかかったタンクローリーが爆発した時の映像。AAAセキュリティーグループ提供=ロイター ©朝日新聞

...

国営南アフリカ放送協会によると、爆発が起きたのはヨハネスブルクの東側にあるボックスバーグ地区。爆発前、タンクローリーは道路に架かる橋の下をくぐり抜けようとしたが、車高が高すぎて橋に引っかかって停車していた。その後出火し、爆発した。近所の病院なども被害を受けたという。

運転手が高さ制限を十分確認せず橋の下に突っ込んだ可能性があり、運送会社の責任を問う声が上がっている。（ヨハネスブルク=遠藤雄司）

タンクローリー“大爆発” 15人死亡…原因は“漏れ出したガス” 南 アフリカ

12/26(月) 9:16 配信 0



テレ朝 news



All Nippon NewsNetwork(ANN)

激しい爆発音の後、辺り一面に広がる炎。

この映像を撮影した人が乗る車は、慌ててバック。近くにいた人たちも、一目散にその場から走って逃げます。

24日の朝、南アフリカのヨハネスブルグ郊外で起きた爆発火災。

目撃者：「家の中にいたら、突然、爆弾のような音が聞こえてきました」

救急隊によりますと、「タンクローリーが橋の下に挟まって立ち往生している」と通報があり、急行したところ、爆発が発生しました。

タンクローリーはプロパンガスを運搬中で、漏れ出したガスが原因で大爆発が起きたということです。

AFP通信によりますと、少なくとも15人の死亡が確認されました。

このほか数十人が負傷していて、近くの病院の屋根や家、車も被害を受けています。

(「グッド！モーニング」2022年12月26日放送分より)